

第2期綾部市まち・ひと・しごと創生総合戦略（案）への意見公募結果について

No.	項目	意見（原文）	意見に対する市の考え方
1	37ページ ③中心市街地の活性化の推進 ○JR綾部駅北に図書館、ホール、ホテルの複合施設を整備	<p>図書館、ホール整備について意見はありませんが、現況構想前提の「ホテル」との複合施設は安心・安全や公平・公正さに欠けるため文言削除を要望します。</p>	<p>JR綾部駅北側においては、新図書館整備構想を進めていたところ、市内ホテルが閉館となり、市としてコンベンション機能を持つインフラ整備が課題となりました。そうした中、民間ホテル経営者からの申し出があり、図書館、ホール機能を有する複合施設として一体的に整備することについて検討を行っているところです。</p> <p>また、ホテル整備については、民間事業者が整備されるものであり、公的資金を投入する予定はありません。</p> <p>なお、ご指摘いただきました記述につきましては、「JR綾部駅北に図書館、ホール機能をもつ複合施設を整備」に改めます。</p>
2	33ページ (1) 知りたい・訪れたい綾部づくり	<p>「2-2 具体的な施策と重要業績評価指標 (1) 知りたい・訪れたい綾部づくり」を展させる施策として、次の要素を具体的に記述されてはいかがでしょうか。</p> <p>◎「地域緑化推進事業」としてスタートした「あやべ由良川花壇展」、「コスモスまつり」、「菊花展」、「市民葉ばたん展」などの地域緑化イベントは、四半期を超える継続により綾部の季節の風物詩として定着し楽しみを創造する市民の交流イベントとして発展してきました。</p> <p>一方、市民イベントとしての側面だけでなく、市外からの誘客も見込める観光交流資源として2面性を持つまでになってきました。特に「菊花展」は、京丹後市や京丹波町からの出展もあり、「花壇展」、「コスモスまつり」などアマチュア写真家の撮影フィールドとして幅広い交流ネットワークの中で交流人口の拡大に貢献しています。</p> <p>さらに「住んでよかった… ゆったりやすらぎの田園都市・綾部」のイメージアップにも重要な役割をはたしています。</p>	<p>ご意見いただきましたイベントの実施を含め、綾部市の緑化や環境を保全する事業として取り組んでいますので、47ページの①環境保全と循環型社会の形成の項に「○豊かな自然環境を保全するための地域緑化事業を推進」を記載いたします。</p>

3	1 ページ 背景と目的	<p>地方創生は究極、人口の増加とまちの活性化による地方創生と考えます。その成否は公租公課の値上げに頼らず、施策によってその目的を達成することにあり綾部市が生き残る喫緊の課題と存じます。</p> <p>しかしながら、第2期綾部市まち・ひと・しごと総合戦略（以下、「計画（案）」という。）において、「…“綾部創生”の取組は、地域におけるしごとづくり等を中心に、一定の成果をあげてきたものの、本市の人口減少の進行は止まらず、令和2年に綾部市が目標としていた人口の達成は困難な状況となっています。」とし、綾部市創生推進本部にて庁内での協議を進めるとともに、綾部市創生有識者会議を開催し、今後の人口減少抑制・人口構造改善とともに、将来を見据えた人口減少への適応のあり方について、検討を行った旨、記述されています。そこで、以下の諸点について伺います。</p> <p>i 綾部市創生推進本部及び綾部市創生有識者会議は第2期計画案を策定するために新たに設置された組織ですか、併せそれぞれの出身分野別構成メンバーを伺います。</p> <p>ii 綾部市創生有識者会議の会議録を市ホームページで公開し一層、計画の透明性を確保していただきたい。</p> <p>iii 戦略人口ビジョンなど1期計画の成果が上がっていません。第2期計画の精度を確保し市民による検証に資する観点から、第2期計画を支える各施策の綾部創生（特に戦略人口ビジョン）への寄与度（概算数値）がわかるように工夫していただきたい。</p> <p>iv 第2期計画の施策につき新規、継続（改善したものを含む）の別及び数値目標を明らかにし、市民による追跡評価が可能となるようにしていただきたい。</p>	<p>i) 綾部市創生推進本部及び綾部市創生有識者会議は、(1) 綾部市の人口ビジョン及び総合戦略(2) 総合戦略に基づく施策等の取組状況について意見をいただくため、組織しています。綾部市創生推進本部は市長以下、市の部長級により組織しています。綾部市創生有識者会議は産業界、行政機関、教育機関、金融機関、労働団体、報道機関等の関係者の中から、市長が委嘱又は任命しています。</p> <p>ii) 市の行政情報コーナーに議事録を配架しております。合わせて、市のホームページにも掲載しています。</p> <p>iii) 第2期総合戦略に掲載する事業に取り組むことで、全体として綾部市人口ビジョンを達成しようとするものであり、施策ごとの重要業績評価指標(KPI)の達成により実現しようとするものです。</p> <p>iv) 新規事業・継続事業を含め、第2期総合戦略として策定しています。今後の事業進捗については、毎年度、KPIの数値を調査し、綾部市創生有識者会議にて報告し、検証いただくとともに、市HPで公開することにより、市民の皆様と進捗を共有させていただきます。</p>
---	----------------	---	--

4	II-2 2-1 総人口の推移	本文中、「…またバブル崩壊による東京圏の労働市場縮小等により、人口減少はややなだらかになって <u>いた</u> と考えられます。…」の記述につき、 <u>線</u> 部分は人口減が「必然」ないし「所与」のものではなく「状況」を示す記述であるべきなので意味不明。 <u>な</u> ったないし <u>な</u> って <u>い</u> ったと記述する方が適切と存じます。	ご指摘のとおり、「人口減少はなだらかにな <u>って</u> い <u>っ</u> たと考えられます。」に修正いたします。
5	II-3 3-2 ①人口の将来展望	1 戦略人口（人口ビジョン）算定の基礎となる出生・移動の設定（※）につき、1期計画の人口ビジョンと同じ設定にした理由いかん。1期計画と社人研推計準拠人口との乖離は大きく、人口施策の抜本的見直しが求められる。1期計画との整合性にこだわると同じ轍を踏むと思います。 ※出生：2019年の1.5から2040年の2.07まで段階的に上昇、以降継続 移動：2020年以降転入超過、2040年以降は「300人/5年」並みの転入超 2 マクロの人口の増と本市の人口施策との関連も十分、分析できていないと思うので、戦略人口をあえて掲げる必要はないと思料します。人口施策や施策それぞれの達成目標の設定、評価に力点を置いた施策の運営に尽力いただきたいと存じます。	1 総合戦略で各種事業に取り組むことで人口ビジョンを達成することを目指すことから、2018に示された社人研推計を現在の人口ビジョンに反映しつつ、第1期の推計人口の設定を維持するものです。 2 第2期総合戦略に掲載する事業に取り組むことで、全体として人口ビジョンに掲げた戦略人口を達成しようとするものです。
6	II-2 2-5 ①性別・年齢別の移動の状況地域間移動の状況	「2018年の転入・転出の状況について、性別・年齢5歳区分別に見ると、男女ともに進学、就職、結婚等の移動を伴うライフイベントが要因と考えられる15～29歳の移動が中心となっており、男女ともに社会減となっています。」と記述されているが、 i) 男女ともに15歳から24歳層の社会減が実際より過少ではありませんか、 ii) 進学によって市外に転出する学生の転出届につき ア 本市の基本的な考え方、 イ アの転出届の周知、啓蒙の実際、 ウ 高校生、大学生の中には選挙権をもちまた、国民年金保険料等の納付義務を負うものもいるので特に、高校生段階からの社会教育の実態と実績をお伺いします。	i) 高等教育機関への進学に伴い、市外へ転出されているものの、転出手続きがなされていない事案も考えられます。 ii) ご指摘いただいた内容は、ご意見として承ります。
7	III-1 1-1 基本戦略	1 本第2期計画について、「PDCAサイクルを通じて評価・検証内容に応じた見直しを実施していきます。」と記述されています。今次の計画は第1期計画における戦略人口目標の達成が困難になった状況を踏まえ計画改定が行われるとのことであるが、第1期計画の各施策につき実施評価（中間）が行われていない理由いかん 2 単に、戦略人口目標の達成が困難になったから見直しするという着想は短絡的であり、施策決定の過程が不透明です。納税者の視点から、事態の検証資料として ア 第1期計画の各	1 現総合戦略の計画期間が令和元年度で終了することにより、切れ目なく、令和2年度から令和6年度を計画期間とする第2期総合戦略を策定するものです。 毎年度の評価については、市ホームページに公開しています。 2 ア 現総合戦略の進捗状況（KPIの達成状況）については、毎年度、市ホームページにより公表しています。 イ 令和元

		<p>施策の評価（中間）を本計画に掲載するとともに、イ1期計画終了後にその確定値を公表していただきたいと存じます。</p>	<p>年度の実績により、第1期総合戦略の結果を令和2年度に公表いたします。</p>
8	<p>Ⅲ－2 四つの戦略 基本戦略1～4 全体</p>	<p>1 基本戦略1～4の冒頭に数値目標が示されているが、短絡的な目標となっているので、数値目標をひとつに限定せず、戦略内容に沿ったものにしていただきたい。</p> <p>例 基本戦略1は（1）～（3）の細目から構成されその内、（2）に「観光振興、体験型交流など里山・農村資源を活用した産業の創生」施策が宣言され、戦略目標は事業所数が戦略指標は事業所従事者数とされている。戦略指標1の指標としてはバランスを欠いたものとなっている。</p> <p>2 1～4の各基本戦略について、重要業績評価指標は基本戦略の施策と一致しておらず、第2期計画を適切に評価できません。</p> <p>例えば、「具体的な施策と重要業績評価指標（1－2）（1）選ばれるものづくり拠点へ」では、①～③の類型別に総数9施策と目標達成に向けた主な事業として7事業を掲示しているが、重要業績評価指数（KPI）として示された3指標が総数19の施策を代表する目標とは到底、理解できません。</p> <p>綾部市総合計画に盛られていないから評価指標の設定、評価は不要ということにはなりません。総合計画を支える下位の計画は通例、多くの施策群からなっているので、それらの各政策を評価せずして総合計画の目標達成はもとより、個別の施策につき継続、改善、廃止等の判断や予算化はできないと思料します。基本戦略に係るすべての施策を対象に評価指標を設定していただきたい。そうすることによって計画への市民の関心は一層、醸成されることにもなると思います。</p> <p>〔例〕京都府・関係団体との連携による企業誘致の推進（達成目標の設定なし）では、市が目標とする誘致数（会社等の誘致件数）や工業団地等の用地販売面積等期中の数値目標が示されておらず、適切な施策評価の条件を欠いている。</p>	<p>1 「しごとづくり」「移住定住」「子育て」「まちづくり」の各基本戦略に応じて、総合的に検討し、1つ、又は2つの数値目標を設定しています。</p> <p>2 成果の検証に適したKPIを第2期基本戦略の評価指数とさせていただきます。</p>

9	III-1 1-1 2 四つの戦略 基本戦略1~4 全体	<p>当市総合戦略は施策やその展開環境などの変化に沿って、適時適切に計画見直しを行うこと によって人口ビジョンの達成や地域の活性化を促進すべきものと思います。</p> <p>しかしながら</p> <p>ア 総合戦略を通読してもその目的達成のための施策につき新規、継続、拡充等の別が明示 されておりません。計画案中の「…新たな視点として、<u>女性や外国人等の活躍支援、綾部市 とのつながりを築く関係人口の確保等に努めるとともに、綾部市の強みである特色ある教育 の充実・発信を図ります。</u>」(III-1)の文節について、下線部分の施策が新規採択施策です か、既存の施策を視点を変え分類整理したものですか、よくわかりません。</p> <p>イ 施策の新規、継続、拡充等の分けを明示するなど計画の「見える化」とともに、</p> <p>ウ 戦略に要する期中の総予算額の見積もりを示すなど市民と行政がワンチームとなって計 画に取り組めるようご配慮いただきたい。</p>	<p>ア及びイ 新規事業・継続事業を含め、第2期総合戦略として策 定しようとするものです。</p> <p>ウ 事業費については、予算の関係もあるため、総合戦略には明 示いたしません。</p>
10	III-1 1-1 基本戦略サイク ルについて	<p>計画本文中、基本戦略のPDCAサイクルについて、「…本総合戦略においては、基本戦略ご とに最終年度(令和6年度)の具体的な数値目標を示すとともに、基本戦略を構成する施策 ごとに効果を客観的に検証できる指標(重要業績指標=KPI)を設定し、<u>PDCAサイクルを 通じて評価・検証内容に応じた見直しを実施していきます</u>」と記述されているが、</p> <p>i 下線部分の文言は「C」の評価・検証結果を受け施策の廃止、継続、一部変更等を施策 に反映すべく施策の「見直しを行う」という趣旨ですか、伺います。</p> <p>ii 基本戦略の末節にPDCAサイクルが記述されているが、扱いが非常に微弱で計画そのも のが尻切れになっています。創生総合戦略の推進体制を別項におこし、内容の仔細を簡潔に 記述していただきたい。</p> <p>iii アa「C」で行われる政策評価組織のメンバー構成はどのようになっていますかまた、b 外部委員を委嘱するなど政策評価の透明性、公平性を確保する措置はとられていますか、伺 います。</p> <p>イ 適時に外部委員による評価結果と予算への反映状況等をホームページなどで公表してい ただきたい。</p>	<p>i) ご指摘のとおり、毎年度、効果・検証を行い、施策の廃止、継 続、見直し等を行うこととしています。</p> <p>ii) 評価・検証機能について、「庁内で組織する綾部市創生推進本 部及び外部有識者等で組織する綾部市創生有識者会議において評 価・検証を行い」と追記いたします。</p> <p>iii) アa綾部市創生推進本部及び綾部市創生有識者会議です。b 綾部市創生有識者会議は、産業界、行政機関、教育機関、金融機関、 労働団体、報道機関等の関係者の中から、市長が委嘱又は任命して います。</p> <p>イ 毎年度、前年度の取組状況について、綾部市創生推進本部及び 綾部市創生有識者会議で効果検証を行い、市ホームページにて公 表しています。なお、予算への反映は、予算編成過程において行い ます。</p>

11	<p>III-2 基本戦略 1 1-2 具体的な施策と重要業績評価指数</p> <p>(1) 選ばれるものづくり拠点へ(2) 里山・農村資源を活用した産業の創生による多様な就業機会の創出(3) 多様な雇用・就業機会の創出</p>	<p>1 計画案</p> <p>i) 基本戦略1の数値目標として、市内事業所従業者数(経済センサス) 15,063 (H28) ⇒15,300 (R3)</p> <p>とされているが、H28従事者数は綾部市民の数ですか、また目標値も綾部市民ですか、伺います。</p> <p>ii) (1)(2)(3)について 本文中の具体的な施策と重要業績評価指標につき重要業績評価指標は基本戦略1の達成度を示す指標として不十分である。計上された具体的な施策ごとに、評価指標を設定していただきたい。</p> <p>iii) (1)①~③、(2)①~④及び(3)①~④に計上された各施策につき記述が不完全で施策をイメージできない。</p> <p>iv) また、(1)、(2)及び(3)に計上された施策と目標達成に向けた主な事業との対応関係が不明瞭です。各施策と事業の関連付けをしてみえる化をしていただきたい。</p> <p>v) 目標達成に向けた各施策、各事業の期中の予算額を示していただきたい。</p> <p>vi) ア綾部市シルバー人材センター事業の支援をし、登録会員数を441人→475人に増加の計画案となっているが簡潔に支援内容の書き足しをするなどみえる化をしていただきたい。同様に、イ在住外国人を対象とする日本語教室(相談業務を含む。)の開催を計画しているが受入対象人数や事業費など事業規模の想定が不明です。理由いかな。</p> <p>ウ日本語教室をはじめとして市が委託等方式で実施する事業につき、発注先の基本方針を示すなど綾部創生の透明性を確保すべきである。</p> <p>2 施策推進のための市職員のキャリア</p> <p>(1) 選ばれるものづくり拠点につき、企業誘致の推進、創業サポート、物流拠点の形成等々の施策推進に関わる職員に相当の専門知識や高度の実務能力が必要と思うが、計画を裏付ける実力が不可欠です。業務に当たる職員の採用区分や研修等の実態を伺います。</p>	<p>1</p> <p>i) 市内の事業所に勤務されている従業者数ですので、居住地は綾部市に限ったものではありません。</p> <p>ii) 成果の検証に適したKPIを第2期基本戦略の評価指数とさせていただきます。</p> <p>iii) 各施策、各事業につき、簡潔に記載しております。</p> <p>iv) (1)、(2)及び(3)に計上された施策について、それぞれ①~の各施策を行うことにより、目標を達成することとし、それらを実現するための事業を目標達成に向けた主な事業に箇条書きにより、明示しているところです。</p> <p>v) 事業費については、予算の関係もあるため、総合戦略には明示いたしません。</p> <p>vi) ア P30③幅広い人材の就業支援の1つ目に記載しています。イ KPIの中で、日本語教室等参加者数の目標値を設定しています。事業規模については、予算の関係もあるため、総合戦略には明示いたしません。</p> <p>ウ ご指摘いただいた内容は、ご意見として承ります。</p> <p>2</p> <p>(1) ご指摘いただいた内容は、ご意見として承ります。</p>
12	<p>III-2 基本戦略 1 1-2 具体</p>	<p>農村環境を生かした産業の創出促進として計上された施策について伺います。</p> <p>i) ア 「(株)農夢などによる農業の人材育成の支援」施策について、a農夢の経常利益、</p>	<p>ご指摘いただいた内容は、ご意見として承ります。</p>

	<p>的な施策と重要業績評価指数</p> <p>(2) 里山・農村資源を活用した産業の創生による多様な就業機会の創出</p>	<p>b 同社に対する出資、補助金、交付金等公的資金の投入額、c 同社社員から育った認定農業者数、d 観光農園の入込数と採算の状況 (a~dそれぞれ過去3年間の実績) をお尋ねします。</p> <p>イ 株式会社たる農夢に対し、補助等公的資金(税金)が投入される場合、納税者の視点からも目的に対する効果が厳しく問われるべきである。上記のアー c、アー d 等の分析からその効果が十分でないときには補助等の廃止を含め、その見直しをしていただきたい。</p> <p>ウ また、決算書、損益計算書等財務諸表は、中間決算を含め毎年度、公開しその透明性を向上させていただきたい。</p> <p>ii) 京力農場プランは、農地の効率利用や農業の活性化が期待される良い施策と思うが、その伴走支援者たる本市が実施予定の「京力農場プランを策定した地域などにおける農道、用排水路、ため池等の農業基盤整備の推進」施策について、</p> <p>ア 農業に関わる事業の実施に当たっては、土地改良区など農業関係団体を受け皿とするなど事業実施主体は責任能力がある団体を対象としていただきたい。</p> <p>イ 同様に、農業に関わる事業は非農家の動員を求めず、農家によって実施されるよう周知、徹底していただきたい。集落に農家優位の旧態依然とした慣行により事業が実施されると、非農家の移住家族や U ターン家族など新たなライフステージを求めている者の自由を拘束し、地域創生に水をさしかねないので十分、留意していただきたい。</p>	
13	<p>III-2 基本戦略</p> <p>2 2-2 具体的な施策と重要業績評価指数</p> <p>(1) 知りたい・訪れたい綾部づくり(2) つながりを広げる綾部づくり(3) 「住みたくなる」綾部づくり</p>	<p>1 計画案</p> <p>基本戦略2の数値目標として、人口の社会動態目標を「-54人(H30)⇒+20人(R6)」とされているが、積算根拠(算式)はどのようなものですか、伺います。</p> <p>2 「住みたくなる」綾部に向けた交流・定住促進</p> <p>i) (1)(2)(3)について 本文中の具体的な施策と重要業績評価指標につき重要業績評価指標は基本戦略2の達成度を示す指標として不十分である。計上された具体的な施策ごとに、評価指標を設定していただきたい。</p> <p>ii) (1) ①~⑥、(2) ①~③及び(3) ①~⑤に計上された各施策につき記述が不完全で施策がイメージできない。内容を簡潔に書き足していただきたい。</p> <p>iii) また、(1)、(2)及び(3)に計上された施策と目標達成に向けた主な事業との対応関係が不明瞭です。各施策と事業の関連づけをしていただきたい。</p>	<p>1 P21 の下段の表に記載しています 2025 年の 105 人という数値は、2021 年から 2025 年の 5 か年で 105 人の社会増減を見込んでいることを示したものです。</p> <p>この 105 人を 5 年で平均すると約 20 人となります。</p> <p>2</p> <p>i) 成果の検証に適した K P I を第 2 期基本戦略の評価指数とさせていただきます。</p> <p>ii) 各施策、各事業につき、簡潔に記載しております。</p> <p>iii) (1)、(2)及び(3)に計上された施策について、それぞれ①~の各施策を行うことにより、目標を達成することとし、それら</p>

	<p>iv) 目標達成に向けた各施策・事業の期中の予算額を示していただきたい。</p> <p>3 累次の国勢調査から明らかなように綾部市の人口は一貫して減り続け、将来的にも累次の社人研の人口推計と国勢調査結果からみても、人口増を期待することは大変、難しいことと存じます。本計画に盛り込まれているような政策は連綿と続けられてきたものなのでそのように考えるのも自然と存じます。</p> <p>そこでまず、サンセット方式で行財政を一から見直し、施策の刷新を図ることが重要な時期ではないかと存じます。人口減と公租公課の負担増は連動しています。財政悪化を招かないためにも行政の改革に期待するものです。</p> <p>4 当市には豊かな自然と歴史遺産が散在しているにもかかわらず、観光入込客数及び観光消費額（2018年京都府統計書）を見ると、近隣の市町と比較して相当、下位にあります。そこで、</p> <p>i) 近年、私市円山古墳や聖塚などの歴史遺産や民俗芸能・伝統行事などについて、市外から来られた観光客（学習、見学等）を見かけますが、市は各ポイントの観光客の入込数等につき独自に調査をしていますか。しっかりとした調査結果をもとに対策を講じていただきたい。</p> <p>ii) 当市には弥山、君尾山など四季折々の豊かな自然があるが、山小屋（休憩所）やビジターセンターが設置されておらず、トレッキングコースも未整備であるなど観光振興の基礎的な施設を欠いている。反対もあると思うが、自然は国民の宝です。その公開等を通じ社会貢献するのも地元市の役割であり、地域の活性化にもなると思う。箱庭的な観光ポイントに限らず、広汎な施策が必要と存じます。</p> <p>iii) 京都は同和問題発祥地でありまた、当市は宗教弾圧や明六事件などを経験した全国的にもまれなまちである。今なお、なくならない同和差別や子供の虐待やいじめ、女性差別など広く差別問題を提起し、その根絶に向け情報を発信していくのも市の役割かと思えます。</p> <p>北近畿には水平社博物館（奈良県御所市）のような施設がないので、差別の歴史を学びまた啓蒙の拠点施設として近畿一円から人々が集うミュージアムを整備していただきたい。上記</p>	<p>を実現するための事業を目標達成に向けた主な事業に箇条書きにより、明示しているところです。</p> <p>iv) 事業費については、予算の関係もあるため、総合戦略には明示いたしません。</p> <p>3 ご指摘いただいた内容は、ご意見として承ります。</p> <p>4</p> <p>i) ご指摘いただいた内容は、ご意見として承ります。</p> <p>ii) ご指摘いただいた内容は、ご意見として承ります。</p> <p>iii) ご指摘いただいた内容は、ご意見として承ります。</p>
--	--	---

		<p>のビジターセンターとともに当市が永く市でありつづける先行的な投資になると存じます。</p> <p>5 本文「(2) つながりを広げる綾部づくり」施策で、‘「観光」以上「定住」未満の地域とつながりをもつ「関係人口」と呼ばれる地域外の人材が地域づくりの担い手になることが期待されています。’とし、その内容として、農村都市交流の促進（関係人口の創出）及び京都府・近隣市町・大学・企業との連携が掲げられている。それら施策は従来から採られていた施策と承知しています。課題も多いと思うので、課題と改善後の施策の特徴を簡潔に記述し、効果的な施策運営に期待します。</p> <p>6 本文「(3)「住みたくなる」綾部づくり」施策は従来から市が進めてきた施策で市民が何度も耳にした施策と存じますが、中心市街地へのアクセス問題も含め、課題と実績をあきらかにした期中の行動計画を簡潔に記述し、計画のみえる化を図っていただきたい。見たような施策に横串を打つだけの計画では市民とワンチームになった綾部づくりは出来ないと思います。</p>	<p>5 綾部市が重点的に取り組んでいる移住定住施策について、P35に移住立国プロジェクトを掲載していますが、移住希望者に寄り添って、市民・自治会・企業等と一体となって取組を進めます。</p> <p>6 第2期総合戦略において新たな視点で取り組む施策もございますが、地方創生の取組を着実なものとするため基礎的な施策も実施しようとするものです。</p>
14	<p>III-3 基本戦略 3-3-2 具体的な施策と重要業績評価指数 (1) 結婚・妊娠・出産・子育ての切れ目ないサポート体制(2) 子育て世帯が安心して暮らし働ける社会づくり(教育環境づくり)</p>	<p>1 計画案</p> <p>i) (1)(2)(3)について 本文中の具体的な施策と重要業績評価指標につき重要業績評価指標は基本戦略3の達成度を示す指標として不十分である。計上された具体的な施策ごとに、評価指標を設定していただきたい。</p> <p>ii) (1)①~④、(2)①~④及び(3)①~②に計上された各施策につき記述が不完全で施策がイメージできない。内容を簡潔に書き足していただきたい。</p> <p>iii) また、(1)、(2)及び(3)に計上された施策と目標達成に向けた主な事業との対応関係が不明瞭です。各施策と事業の関連づけをしていただきたい。</p> <p>iv) 目標達成に向けた各施策・事業の期中の予算額を示していただきたい。</p> <p>2 i) 産んでよかった、生まれてよかったと実感できない親や子の存在が地域を暗くしました、女性の生涯特殊出生率に悪い影響を与えていることは否定できません。 本計画ではこどもの虐待やいじめの撲滅に向けた対策(施策)が全く計上されていない理由を伺います。</p>	<p>1</p> <p>i) 成果の検証に適したKPIを第2期基本戦略の評価指数とさせていただきます。</p> <p>ii) 各施策、各事業につき、簡潔に記載しております。</p> <p>iii) (1)、(2)及び(3)に計上された施策について、それぞれ①~の各施策を行うことにより、目標を達成することとし、それらを実現するための事業を目標達成に向けた主な事業に箇条書きにより、明示しているところです。</p> <p>iv) 事業費については、予算の関係もあるため、総合戦略には明示いたしません。</p> <p>2 i) ii) ご指摘いただきました内容につきまして、計画に追記いたします。</p> <p>41 ページの②子育て支援体制の充実の項に「○児童虐待未然防止を含めて、子どもとその家庭及び妊産婦等を対象に、子ども家</p>

		<p>ii) 虐待やいじめが本市で発生していないから対策は不要という主張には市民の誰もが良しとはしないでしょう</p> <p>本文の「(1) 結婚・妊娠・出産・子育ての切れ目ないサポート体制」や「(3) 教育環境づくり」の細目中に例えば、<u>いじめ対策調査委員会</u>等第三者委員会を設置し、事案が発生した場合の即応体制を整備していくことこそ子供の人権を守り、安心のふるさとづくりにも効果的と存じます。</p> <p>3 子育ての経験から働きながら共働きをする際、転勤の先々で保育園等施設の開園時間につき、30分から1時間の保育延長によって親も子ども救われる経験をしてきました。子育てのサポート体制の一環として、需要がない場合を除き一時間半程度の保育延長を常態としていただけるようご検討願いたいと存じます。</p> <p>4 本文中の細目「(1) 結婚・妊娠・出産・子育ての切れ目ないサポート体制」に、「結婚活動を行う独身男女に出会いの場を提供する事業を行う団体の支援」が掲げられているが、それらの事業は市が補助すべき事業でしょうか。男女の出会い、交際は極めて個人的なもので、市がその場を設け、無論補助対象とする様なことでもありません。納税者の視点からも、公私の棲み分けを自覚し、このような施策は止めていただきたいと存じます。</p>	<p>庭支援相談室を設置し、総合的かつ継続的に支援」を追記します。また、42ページの①特色ある学校づくり・教育環境の充実の項として43ページに「〇こどもたちの健全な育成を図るため、学校・家庭・地域社会の連携による、いじめの防止等の対策を推進」を追記します。</p> <p>3 ご指摘いただいた内容は、ご意見として承ります。</p> <p>4 晩婚化、少子化が進む中で、出会いの場を提供する施策は必要と考えています。</p>
15	<p>III-2 基本戦略</p> <p>4 4-2 具体的な施策と重要業績評価指標</p> <p>(1) 快適で住みよいまちづくり</p> <p>(2) 心豊かに安心して暮らせるまちづくり</p>	<p>1 計画案</p> <p>i) (1) (2) について 本文中の具体的な施策と重要業績評価指標につき重要業績評価指標は基本戦略4の達成度を示す指標として不十分である。計上された具体的な施策ごとに、評価指標を設定していただきたい。</p> <p>ii) (1) ①～⑥、(2) ①～⑧に計上された各施策につき記述が不完全で施策がイメージできない。内容を簡潔に書き足していただきたい。</p> <p>iii) また、(1) 及び(2) に計上された施策と目標達成に向けた主な事業との対応関係が不明瞭です。各施策と事業の関連づけをしていただきたい。</p> <p>iv) 目標達成に向けた各施策・事業の期中の予算額を示していただきたい。</p> <p>2 数値目標として、綾部市に住み続けたい市民の割合は、</p>	<p>1</p> <p>i) 成果の検証に適したKPIを第2期基本戦略の評価指数とさせていただきます。</p> <p>ii) 各施策、各事業につき、簡潔に記載しております。</p> <p>iii) (1)、(2) に計上された施策について、それぞれ①～の各施策を行うことにより、目標を達成することとし、それらを実現するための事業を目標達成に向けた主な事業に箇条書きにより、明示しているところです。</p> <p>iv) 事業費については、予算の関係もあるため、総合戦略には明示いたしません。</p> <p>2 綾部市に住み続けたい市民の割合を高めていきたいと考えて</p>

	<p>58.8% (R元) ⇒60.0% (R6) に設定されているが、長期的に (10年) にどの程度の数値を想定していますか。第2次計画の数値は大変低く、失望しています。</p> <p>3 計画案の「(1) ①計画的な土地利用の促進」について、‘住民自らが土地利用のルールを定めるなど住民参画・協働のまちづくり推進’施策は、内容不詳の記述となっていて、市民の不安をあおる施策です。また、地域ボスが台頭する温床となりかねないので廃案すべきものと存じます。</p> <p>4 i) 計画案の「(1) ③快適で住みよい環境の提供」は時宜を得た施策で人口増の推進力を感じます。しかしながら、安定的な水の供給、市街地の内水被害への対策、下水道の整備などには膨大な予算を伴います。市の人口が減少する中、財源不足を招来し、公租公課の負担増の原因になりかねません。計画中に期中の事業量と予算額を明示し、民意を聴き、必要に応じて上位計画を含む計画の再見直しを行っていただきたい。</p> <p>ii) 同様に、狭あい道路の拡幅整備や民間開発の誘導促進や生活道路の計画的な整備と施設の老朽化対策の推進もまちを維持し、活性化を図るうえで欠かせない施策と存じます。道路の拡張整備や生活道路の整備に当たっては、車椅子生活者等障害者にも優しい道路設計を求めるとともに、掘り返し後の路面の維持管理につき、日々のパトロールとともに、障害者にも優しい道路管理に努め、いつまでも住んでいたい綾部であるようご尽力いただきたい。特に脊椎障害者が通院する病院周辺では、準備を満たしておればよいというものではなく、凹凸、傾斜が生じないよう適切な維持管理が求められる ((2) 心豊かに安心して暮らせるまちづくりと関連)</p> <p>5 「(2) 心豊かに安心して暮らせるまちづくり」として、‘地域防災の安全性を確保するため、老朽したため池等を改修’施策が計上されているが、防護柵等がなく安全上、問題のあるため池が見受けられるので、早急に管理主体と連絡先を明記した標識を設置していただきたい。</p>	<p>おります。</p> <p>3 都市計画法等により許容された土地利用の用途の範囲内で、地域住民がまちづくり協議会等を設置され、許容する建物、規制する建物等の土地利用のルールを定めていただくとするものです。</p> <p>4 i) ご指摘いただいた内容は、ご意見として承ります。</p> <p>ii) ご指摘いただいた内容は、ご意見として承ります。</p> <p>5 ご指摘いただいた内容は、ご意見として承ります。</p>
--	--	--